

月刊 サンエスウォッチング Vol.17

サイクルモード インターナショナル 2019 の模様 (11月2～4日：千葉幕張メッセ)



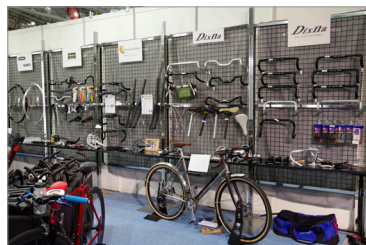
ワンバイエス初のチタンフレームと新作フォークを投入したフェンダー付きクロモリフレームはプロトタイプとして完成車で展示し、発売を期待する声を多く頂きました。

ここ数年、自転車界では益々進化する機材が新たな数値基準や用途を創出し、また反面そういった潮流を軸にする事なく自分に合った製品を求める方々も増えて、皆様の多様なニーズを感じる今年のサイクルモードでした。それは解き放たれた自由の翼を求めるが如く感じたもので、大きな流れの中でもぶれずに進む、或いは佇むような、そんな製品も求められてきているようにも感じた次第です。

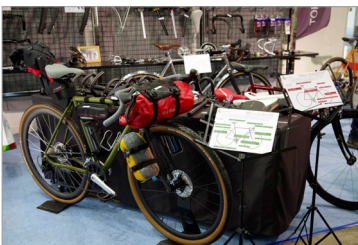
弊社ブースでは初配布の最新カタログ掲載オリジナル新製品をはじめ、カスタマイズを提案するコーディネートバイクや最新リッチーの試乗車も用意。こんな製品があったらいいな、などのご意見も多数戴きました。更に屋外ブースでも多数の試乗車をご用意するとともに、レースではサポートライダーが活躍しました。



網代さんの「ガールズバイクキャンプ」では女性仕様の JFF#501 を設置



新製品を含め多くのオリジナルハンドルやランドナーも参考出品



新作フォークを取付けたバイクキャンプ仕様



Terry とロゴゴワの女性向けコーナーも全身コーディネートで提案



屋外 CX レースでは、ワンバイエスの CX フレームに乗る Jr. 鈴木来人選手とシニア池本真也選手が優勝

東京サンエス総合カタログ vol.27 発行



—最新カタログの入手方法—

- お近くのショップにお問い合わせください。
- 弊社「カタログ vol.27 係」まで84円切手5枚同封にて郵送でご依頼ください。
- Web カタログは、12月初め頃にはアップされる予定となっています。

サイクルモードにて初配布となった最新総合カタログ vol.27 は 10 月初めから社内で作成を開始した最新の内容となっています。

今回のイメージカラーは「空色・水色…」表紙は日本で一番深く、そのブルーは息をのむほど美しいと言われる秋田県田沢湖でのサイクリングシーンから選びました。裏表紙の隅にはモードでも注目を浴びたチタンバイクが、いざフィールドへ出でんばかりに配置されています。



新作ハンドル「マホラ」を取付けたクロモリバイクの色はもうひとつの青色「カリフォルニアブルー」

VIVA ～自転車万歳！！～ (連載コラム：全12回)

【第3回】

日夜アイデアが集積され具現化されていく…当時主流の旅自転車にかかわる製品をどんどん網羅して行きました。それは単に海外に有って日本に無いから…というような類のものではなく、常に新しいアイデアを盛り込むことが命題でした。木綿のタオル地で出来たバーテープ「VIVA ソフトテープ」も地味ながらそんなユニークさを表す製品でした。更に当時のパンフレットにはバッグやケミカルまで重量を表示している徹底ぶり。VIVA は自転車を楽しむ大きな要素であるカスタマイズ文化を創出していったのです。そのスピリッツは現在もオリジナル開発に連綿と受け継がれています。

1975 年の VIVA 「ソフトテープ」のパッケージ。タオル地のアイデアは現在ディズナ「スクラッチバーテープ」して継承されています。

当時のパンフレットには VIVA のカラフルな色目が網羅されており、既に着せ替え感覚でもカスタマイズの楽しさを創出していました。



● 次回、月刊サンエスウォッチング Vol.18 は 12 月 13 日 (金) の配信予定です。